

G・Wも明けそろそろ新しいクラスや学校にも慣れてきたのではないのでしょうか？  
そろそろそんな子どもたちに図書館の使い方を教えてあげる頃合かもしれません。今  
月はそんな図書館入門に最適な1冊です。

『図書館って、どんなところなの？（図書館へいこう！）』

赤木 かん子／文 すがわら けいこ／絵 ポプラ社 2007年 1500円

科学読物

<お勧め年齢>

幼稚園☆☆☆ 小低学年★★☆ 小中学年★★☆ 小高学年★☆☆ 中学生☆☆☆

高校☆☆☆ 一般☆☆☆

（★が多い年齢の子どもにお勧めです。）

<本の紹介>

公園に行くとちゅうで図書館の本をひろったまいさん、ゆうとくん、たいきくんは  
図書館に本をとどけてあげることにします。

本をうけとった図書館の人がお礼に図書館をあんないしてくれることになったの  
ですが、じつは図書館って知らないことがいっぱい！

司書って？レファレンスって？いったい何？

かわいいイラストでかんたんによめて、図書館のことにちょっと詳しくなれる1冊  
です。シリーズは3冊で2巻目は「本ってどうやって探したらいいの？」3巻目は「テ  
ーマって…どうやってきめるの？」とつづきます。

<子どもに手渡すときのポイント>

子どもに手渡して読んでもらうのはもちろんのこと、大人が子どもに図書館のこ  
とを説明するのにも参考になる1冊です。著者の赤木かん子さんは、図書館入門のため  
の紙芝居や、学校図書館の本など、子どもと図書館を結びつけるための本をたくさん  
書いていらっしゃいます。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみて  
ください。